

30歳から始める

目指すは三十路の星!

ドリフト 修練塾

photo — 菊地淳智 report — 佐藤 圭

振りっ返し

今月の課題



▲前回で1つのコーナーでのドリフトはとりあえず合格。ということで、2つのコーナーをドリフトで「つなげる」ことに挑戦してみよう!

取材協力
リンクサーキット
☎024-559-4460

2つのコーナーを
ドリフトでつなげる
中級への関門!
振りっ返しと
マスターせよ!?

今 回のテーマは「振りっ返し」。コレができるようになったら初心者卒業って感じなんだけど、決してカンタンではない。慌てずじつじつとマスターしようぜ!

今回はサーキットで練習したんだけど、広いジムカーナ場みたいな場所でもOKだ。ただし2つのコーナーが必要になるので、それなりに大きくないと厳しいかもね。

「8の字」って練習方法もあるんだけど、円が大きくなると操作が細くなると余計に難しくなってしまう。クルマの動きを覚えるのに8の字コースは有効だが、1速だからスピー

ドも遅い。「同じことをでサーキットでやれるか?」というのには正直いって疑問だね。

それにサーキットなら振りっ返しだけじゃなく、進入なども教えることができるしね。なにより「ジムカーナ場ならできるけど、サーキットじゃ無理」なんてドリフトじゃ意味ないじゃん!?

では手順を追ってみようか。まずは1つ目のコーナーをドリフトさせる。コレは最低条件。そしてそのまま立ち上がり、2つ目のコーナーに向かっていく。ここで大事なのが「S字」を描くこと。きちんと

アウトまでならみ、そのままアクセルコントロールでクルマを斜めに走らせながら2コーナーのアウト側を目指すってわけだ。この動きでS字を書いていけば完璧だね。

みんなが戸惑うのは「どのタイミングで、どうやって振りっ返しはいいの?」って点だと思う。これは文章で説明するのは難しいんだけど、まずドリフトして立ち上がってからアクセルを抜く。車速が落ちるとクルマはステアリングを切っている方向を向こうとする。その動きを利用して、一気に向きを変える技が「振りっ返し」なんだ。



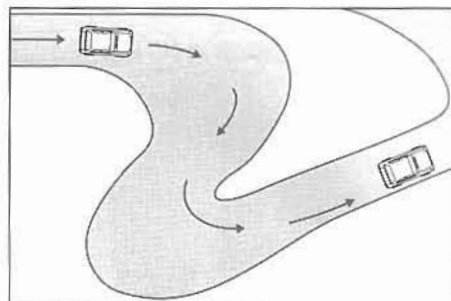
坂東“アンダーソン”マサ



1コーナーの進入ミスがすべてだ!

前回は予想以上の成長を遂げたマサだが、今回はやっぱり……!? まず1コーナーのイン側を走れないのが問題。だから振りっ返すときはすでに2コーナーのイン側という窮屈なラインになってしまい、かなりの確率でスピンをしようんだ。またストレートエンドでクラッチを蹴ってリヤを出していたんだけど、タイミングが合わないために流れ出す位置が毎回変わるんだよ。コレだとちよっと「合格!」とはいえないな〜。ま、それでも10回に1回くらいは振りっ返しができるようになったので、ゴールは見えてきたかな!?

次は秘密兵器を投入!



右から左へとリズムカルに切り返そう

▲練習場所にはリンクサーキットの1〜2コーナーを使ったぞ。少し下り勾配なので、低速で進入してもテールを流しやすいのがマル。

“暴走特急”竹ちゃん

2コーナーが鬼門!



振りっ返すタイミングが早すぎ!

竹ちゃんの場合、練習を始めた時点で「振りっ返す」の意味がわかってなかったのにビックリ。しかし1コーナーのドリフトは完璧で、進入から上手に流して、おまけにラインも毎回ほぼ同じところを通ってくる。しかし振りっ返すタイミングがわからないために早く振り返すすぎて、2コーナーイン側の縁石に乗り上げることが多かった。どうやらクルマを斜めにしたまま2コーナーへ向かうってのが理解できなかったみたいだけど、アクセルを抜くタイミングやポイントを教えたら、コツをつかんでくれたぞ。



次はライン取りについてだが、これは振りっ返しを始めるポイントですべてが決まるといってもいい。結論からいうと、コースの真ん中くらいで振りっ返すのがベストだね。そのポイントがずれると、コースアウトしてしまったり、ラインを外した「カッコ悪いドリフト」になってしまうんだ。

とここでオイラは、この振りっ返して大切なのは「目線」だと思ってる。たとえば右から左に続くコーナーでの振りっ返しを想像してみよう。まず1コーナーをドリフトできまして、2コーナーに向かうときに、目線をいかに早く2コーナーのクリップに移すかが重要なんだよ。早めに2コーナーを見ていれば、次のアクションも早く起こすことができるからね。つまり走るとき目の線の重要さは、グリップもドリフトも同じってことなんだよ。

とかく人間ってやつは、目で見ている方向に行こうとする習性があるらしい。そいつを活用して、スムーズな振りっ返しを実現させよう!

なんでこんなカンタンなことができないかな〜 by チンゴ



ウエットなら少しはマシ?



▲走り始めたら1時間近くは帰ってこない生徒2人。ようやく帰ってきたと思ったら「気持ち悪い」だって。適度な休憩も必要だぞ!



▲やっぱり同乗走行は効果テキメン。でも、チンゴ先生が助手席に乗るとみんな緊張しちゃうのか、失敗ばかりしちゃうんだよね……。



▲練習中に急な雨……。ところが路面μの低下で、逆にアンダーやスピニングが減り、アクセルで姿勢をコントロールできるようになった。

まあ振りっ返しを1回ですんなりマスターできるとは思ってなかったけど、ドライじゃ5回に1回程度の成功率で、路面がぬれていないとできないなんてじゃ、とても初心者卒業とはいえないな。しかも1コーナー進入時の遅さとしたら……。こんなスピードじゃ一般のドリフト走行会には交ぜられないぞ!

次号予告



チンゴ先生の予想どおり(?)、一発でマスターとはいかなかった。ということで、2人も補習決定! でも、坂東マサと竹ちゃんに限らず、振りっ返しをマスターするのはドリフト初心者にとって大きな「壁」になることは間違いない。しかしチンゴ先生は今回の練習中に「これで振りっ返しを確実にマスターできる」という、画期的な練習方法を思いついたとか。果たしてその秘策は、2人に通用するのか?

チンゴ先生の秘策(?)に期待!

峠感覚で楽しめるリンクサーキット



●東北自動車道・福島飯坂インターを降りて約10分という好アクセスなリンクサーキット。アップダウンが多い峠のようなレイアウトで、ドリフト派にもグリップ派にも人気となっている。丸1日走り倒せるフリー走行料金は、夏期(3〜11月)の日曜でも8000円と格安。半日のみの走行もあり。メンバーズクラブに入会すればさらに割引されるぞ。また、レンタルリフトやシャシーダイナモも完備するなど、設備が充実しているのも大きな魅力なのだ。

2人とも不合格!

